

該当する符号に○をつけてください。

※ 申立書の各ページに**割印**を押してください。
※ 訂正がある場合は、二重線で抹消し、その上に入札印を押して訂正してください。

(書式1 申立ての理由が1つの場合)

不動産引渡命令申立書

事件番号	平成・令和 年 (ケ)・(ヌ) 第 号
当事者	住所 名古屋市〇〇区××町〇丁目×番地 申立人(買受人) 株式会社△△ 代表者代表取締役 □□ □□ 印 ← 入札印
	電話番号 052-●●●●-●●●● 平日日中に連絡可能な電話番号を記入してください。
相手方	住所 愛知県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地 〇〇〇マンション 〇〇〇号室 相手方 (所有者・占有者) ◎◎ ◎◎ 住所 該当する相手方の立場に○をつけてください。 相手方 (所有者・占有者)
	相手方が法人の場合、住所及び氏名は、競売の事件記録等で確認してください。 記録の閲覧・謄写については、競売係(代金納付・配当係) TEL 052-205-1251 までお問い合わせください。 相手方が法人の場合、相手方法人の現在事項証明書(又は代表者事項証明書)の添付が必要です。 登記された本店所在地・会社名・代表者名を記入してください。
代金納付日	平成・令和 年 月 日 ← 代金納付手続きをした日
申立ての趣旨	相手方 は、申立人 に対し、別紙物件目録記載の 申立人 は、上記事件において、別紙物件目録 上記代金納付日に代金を納付した。 ① 相手方 は、上記不動産の前所有者である 2 相手方 は、上記不動産を何らの正当な権 3 相手方 に対し、上記不動産の使用の対価 て1か月分以上の支払を催告したが、相当期間 (*相手方の立場に応じて該当番号を○で囲むこと) よって、申立ての趣旨記載の裁判を求める。
申立ての理由	相手方が 前の所有者の場合 → 「1」 その他の占有者の場合 → 「2」 6か月の明渡猶予が認められる相手方の賃料相当損害金不払いによる申立ての場合 → 「3」 いずれかに○をつけてください。
申立日	令和 年 月 日 ← 不動産引渡命令の申立日

名古屋地方裁判所民事第2部競売係 御中

収入	申立手数料 500円分の 収入印紙 × 相手方の人数
予納郵便切手	1099円分の 郵便切手 × (申立人の人数 + 相手方の人数)
予納郵便	※ 但し、予納郵便切手については、相手方への送達状況に応じて金額が変わる場合がありますので、事前にお問い合わせください。